

## 免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、本機に登録した個人情報（登録ポイントの位置や電話番号など）は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合により、これらの情報が消失した場合、復元できません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったときや静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報（地図データや基本プログラム、登録ポイントなど）が変化・消失した場合、補償はできません。

大切な情報（登録ポイントなど）は、万一に備えてメモなどをとっておくことをお勧めします。

## 地上デジタル放送・ワンセグ放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。離してご使用ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 国外で有料放送サービスを楽しむことは、禁止されています。
- 本機の仕様は、ARIB（電波産業会）規格に基づいています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 地上アナログ放送には対応していません。
- 本機には、録画できません。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- ・ AVC規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
  - ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVCビデオを再生する場合
  - ・ ライセンスをうけた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合
- 詳細については米国法人 MPEG LA, LLCにお問い合わせください。